かんごれんめい大分

ホームページはこちら

令和6年1月15日発行

第72号

大分県看護連盟メールアドレス
E-mail:oita-kanren@extra.ocn.ne.jp
ホームページアドレス http://www.renmei-oita.com/

発行所：大 分 県 看 護 連 盟　大分市豊饒二丁目７番１号　大分県看護研修会館　TEL 097-574-7088　FAX 097-574-7517
発行人：寺沢　操　　**編集者**：広報委員会　　**印刷所**：(株)インタープリンツ　TEL 097-568-8123

明けましておめでとうございます
本年もどうぞよろしくお願い申し上げます

【大分県護国神社のお正月】

幸先詣

大絵馬

大破魔矢

大熊手

大門松

もくじ

ごあいさつ……2～3
支部MAP・支部長「座右の銘」……4～5
大分県看護連盟リーダー(支部幹事・施設連絡員・病棟連絡員)セミナー……6
九州ブロック協議会看護連盟会長・副会長・幹事長・支部長・青年部研修会…7
2023年度看護連盟・看護協会合同会議(九州ブロック)
2023年度九州ブロック看護管理者等政策セミナー
ポリナビワークショップinおおいた・第１回青年部ブロックミーティング……8
第27回参議院選挙・要望書について……9
大分県看護連盟からのお知らせ……10

2023年度
大分県看護連盟会員数

◆連盟会員　３，００７名
＊特別会員含む
◆賛助会員　２３名
◆学生会員　２名
(2024年1月現在)

ごあいさつ

大分県看護連盟
会長　**寺沢　操**

新年あけましておめでとうございます。新しい年を迎え、会員の皆様におかれましてはご健勝のこととお慶び申し上げます。平素から連盟活動にご理解・ご支援を賜り心より感謝申し上げます。

昨年４月、国家公務員医療職俸給表(三)の級別標準職務表の改正がありました。画期的な改正であり、看護連盟・看護協会そして看護職代表の国会議員の方々の活躍の賜物です。

10月には「医療機関等の看護職員の賃上げを可能とする財政支援に関する要望」を大分県代表の国会議員に、自由民主党大分県支部連合会に「令和6年度国政・県政予算等に関する要望書」を提出して支援をお願いいたしました。今後も多くの看護現場で看護の専門性と役割の重要性に見合った賃金体系の導入と処遇改善が進むよう、国会議員、地方議員に働きかけてまいります。

職場環境の改善、看護の専門性の向上等、まだまだ課題はたくさんありますが、「現場の声」をお聞かせいただき引き続き看護連盟と看護協会は連携を強化し、協働して課題解決を図れるよう活動してまいりたいと思います。

来年の第27回参議院選挙では組織内候補予定者に石田昌宏氏を決定しております。看護職の代表を国会に送り続ける為に更なるご支援を宜しくお願いいたします。

今年は辰年、変革の年です。将来を担う若者たちとしっかりと協働して連盟活動に取り組んでまいります。皆様の力強いご支援を宜しくお願いいたします。

皆様にとりまして素晴らしい良い年になりますことをご祈念申し上げます。

日本看護連盟
会長　**髙原　静子**

新年のご挨拶を申し上げます。

会員の皆様にはどんな抱負を胸に新しい年を迎えられたのでしょうか。

2024年は医療・介護・障害福祉分野のトリプル改定の年です。それぞれの分野の職員に対する処遇改善、ICT. ロボットの導入等による職場環境の改善、人材の養成･確保･定着対策、医師の時間外労働時間の上限規制によるタスクシフト/シェア、第8次地域医療計画のスタート等々、目が離せません。

看護連盟は2024年も変わることなく、「現場の問題」を看護政策としてその実現に向け活動し、「看護連盟があってよかった」と存在意義が実感できる組織作り、活動を目指してまいります。

さて、時期不明ですが2024年は衆議院選挙の年になるでしょう。そして、組織内候補者予定者「石田まさひろ参議院議員」の後援会も発足いたしました。現在の４人の看護職国会議員が一人も欠けることなく活動していただけるよう皆で協力し合いましょう。

大分県看護協会
会長　**大戸　朋子**

新年あけましておめでとうございます。会員の皆様にはお健やかに新年を迎えられたこととお慶び申し上げます。

新型コロナウイルス感染症は５類に移行しましたが、医療現場ではコロナ、インフルエンザ等の感染症対応を継続されており、看護職の日々のご尽力に敬意を表します。

さて、2023年10月「看護師等の確保を促進するための措置に関する基本的な指針」が約30年ぶりに改定されました。処遇の改善、資質の向上、就業継続など広範にわたる内容が含まれています。

少子高齢化の進展により人口減少を迎え、医療・看護を取り巻く環境は大きく変化しています。看護はそれぞれの場で適切な保健・医療・福祉が提供されるとともに、「生活の質」が高まるように機能することが期待されます。各施設において働き続けられる環境の整備、看護の質と量の両面における確保の取組を推進する良い機会です。

看護連盟と看護協会は、合同会議や研修会等を通して連携の場を増やし、会員確保による組織力強化、看護職の処遇改善への要望、働き方改革の推進に向けて共に行動しています。皆様の現場の声が、政策提言、政策実現につながります。多くの声をお聞かせいただき、今年もご支援・ご協力をお願い致します。

衆議院議員
あべ　俊子

文科副大臣就任

初春のお慶びを申し上げます。

いつも皆様には大変お世話になっております。少子高齢化で地方は厳しい状況です。そのような中、世界情勢の変動、コロナ禍で拡大したＤＸ、人々の生活様式等多くの事柄が急速に変化しています。このような変化を看護業務の効率化、看護の専門性の向上、地域医療の推進に繋ぐ方法を常に考えています。

また昨年12月には皆様のご支援のもと、文部科学副大臣を拝命いたしました。子どもたちの心身を健やかに伸ばすことができる教育文部科学行政に全力で取り組んで参ります。時代は大きく動いていますが、いつの時も、看護の最前線は臨床であり、政策立案の基本となるのは現場の声です。誇りを持って看護職を続けることができる職場環境の整備への取り組みも続けていきます。これからも国民のいのちとくらしを守るために尽力し、看護連盟の皆さまと連携しながら歩んで参ります。

本年もご指導、ご支援よろしくお願い申し上げます。

衆議院議員
髙階　恵美子

復興特委員長

新年明けましておめでとうございます。穏やかな初春に大分県看護連盟の皆様のご健勝を慶賀申し上げます。国内外の情勢変化激しい折、一貫して国民福祉の向上にご尽力賜り誠にありがとうございます。

尊厳を重視した包摂性の高い成熟社会を形成していく上では、看護政策をはじめ社会保障制度のさらなる充実強化が不可欠です。各々が幸せを実感できる人生100年時代となるよう、皆様とともに専門職の知見を活かして、変化に対応する公共政策を着実に実現してまいります。

先の臨時国会おいて、衆議院東日本大震災復興特別委員会の委員長に選任され、党政調では前年に続き、性的マイノリティ特命委員会の委員長を務める他、女性の生涯の健康に関するPTで座長を預からせていただいております。いずれも時機を失することなく解決策を講じるべく、現場優先に広く意見を聴取して、粘り強く議論を展開しております。

各地でご活躍の皆様の笑顔が守られ、ご家族共につつがなく過ごされますことを願い、新年のご挨拶といたします。

参議院議員
石田　昌宏

予算委員会理事

大分県看護連盟の皆様、日頃より多大なるご支援を賜り誠にありがとうございます。

「看護婦等の確保を推進するための措置に関する基本的な指針」が31年振りに改定されました。これは、日本看護連盟・日本看護協会から指針改定の要望が看護問題小委員会に提出され、政府へ改定を要請した賜物です。看護師の確保推進という指針の目的を果たすため、時代に即した指針への改定が実現しました。

国会においては、予算委員会理事（次席）、厚生労働委員会委員、参議院自民党国会対策委員会副委員長を拝命いたしました。特に、予算委員会は社会の注目を集める難しい委員会ですが、役目をしっかりと果たしていけるよう尽力いたします。また、国会対策委員会副委員長として円滑な国会運営に向けて走り回ると共に、厚生労働政策を推し進めていきます。

本年も引き続き、現場の声をしっかり受け止め、看護連盟・看護協会と連携しながら活動して参ります。

参議院議員
友納　理緒

岸田首相へ申入れ

謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

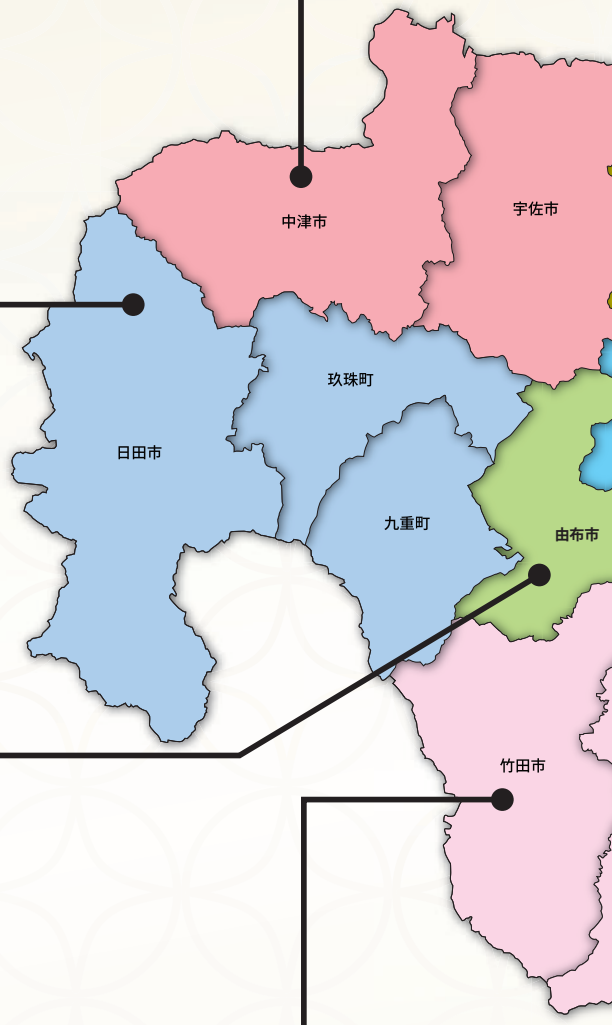
皆さまに国政の場へ送り出していただいてから約1年半が経過しました。昨年の国会では、参議院の委員会で、看護職の処遇改善、来るべき有事に備える内閣感染症危機管理統括庁への看護職の積極的な登用、訪問看護への支援等を訴えました。通常国会においては、看多機の定義を明確にする介護保険法等の改正もなされ、看護師出身の弁護士として看護職に関する法律を整備する自身の役割を再確認したところです。

看護職の処遇改善については、昨年の当選後、寝たきりだった医療職俸給表の改定がなされ、選挙で訴えていたことが1つ実現しました。本年の診療報酬等のトリプル改定に向けての議論も加速していきます。この改定が皆さまの給与アップに繋がるようにしっかりと取り組んでまいります。

看護の現場の声を国政に！本年が皆さまにとってよりよい一年となりますよう祈念致します。

2024年新春 大分県看護連盟支部長

12地区支部マップ



豊後高田・宇佐・中津地区支部

辻　珠美

「苦あれば
楽あり」
「有言実行」

玖珠・日田地区支部

川津　淳子

「努力する人は
希望を語り、
怠ける人は
不満を語る」

由布地区支部

後藤　由貴子

「美しさ」は
修行を必要とする。
「面倒」だからする！

OB会支部

佐藤　たみ子

「言葉遣いに
気を付ける」
「相手の気持ちに
出来るだけ
寄り添う」

竹田・豊後大野地区支部

山本　博美

「継続は力なり」

「座右の銘」「地区のシンボルの花」

国東・杵築・日出地区支部

髙井　伸子

「今なすべきことに
全力を尽くせ」

別府地区支部

稲田　志信

「仕事は楽しく」

臼津・佐伯地区支部

木許　ミチ

「有言実行」

大分北部地区支部

後藤　典希子

「笑顔で相手に
接する」

大分北部第２地区支部

生野　秀子

「人生に必要なものは、
勇気と想像力、それと
ほんの少しのお金」
ーチャールズ・チャップリンー

大分南部地区支部

神取　美恵子

「一期一会」
「人との出会いを
大切に」

大分南部第２地区支部

安藤　絹枝

「嘘と
言い訳は
しない」

第1回 大分県看護連盟リーダー（支部幹事・施設連絡員・病棟連絡員）セミナー

日　時：令和５年８月20日（日）10：00～12：00　　会　場：ソレイユ（４Ｆ）「カトレアA」　　参加者：88名
講　演：「大分県看護協会の取り組み」　　大分県看護協会会長　　大戸　朋子
「大分県看護連盟について」　　大分県看護連盟会長　　寺沢　操
「大分県看護連盟支部の役割」　　大分県看護連盟幹事長　松本　初美
「大分県看護連盟青年部Nurse-ful委員会について」　　青年部Nurse-ful委員会委員長　飯田　裕也
意見交換会「連盟活動とリーダーの役割について」

看護協会会長

看護連盟会長

看護連盟幹事長

青年部委員長

セミナーの風景

【セミナーに参加して】　　大分県済生会日田病院　　堀　恭伍

リーダーセミナーで私が学んだことは、看護連盟に所属し代表者を応援することが、看護職の質の向上・労働条件・看護教育の改善などが実現に向けて進展するということです。看護連盟では、看護を代表する議員を政策決定の場に送るための取り組みを行い、選出された代表議員は、私たちが業務を行う上での看護問題の解決を、政策決定の場で進展させるための活動をしてくれています。私たち看護師が看護連盟に所属することで、代表議員の活動や、現在の看護問題も知ることができます。代表議員の活動のおかげで、昨年の看護政策では処遇改善が実現されました。私たち一人ひとりの力で政策を変えることは難しいけれど、看護連盟に所属し職能団体として代表者を応援することが労働条件の改善にも繋がります。今後、今回学んだことを自施設で伝達し、一人でも多くの看護職員に看護連盟について理解してもらおうと思います。

青年部　染矢　将冴（西田病院）

今回、初めてリーダーセミナーに参加しました。参加するまでは、看護協会と看護連盟の役割ついて深く考えることがなく理解していませんでした。セミナーでは、現場の声を届けるために自分たちができることについて再確認しました。その中で選挙に行き国政に参加することが大事だと思いました。看護師の労働環境を良くし、変えることができるのも自分達自身だという事を学びました。自分は、今年度からナースフル委員会に参加しています。若い人たちに少しでも興味をもってもらい、看護職の労働環境を少しでも良い方向にできたらと思いました。そのためにできることとして、周りに声掛けし選挙への参加を促したり、若い看護の意見を会合などで発表したりしていきたいです。またリーダーセミナーを県内各地で開催し少しでも多くの人に理解できたらと思いました。

第2回 大分県看護連盟リーダー（支部幹事・施設連絡員・病棟連絡員）セミナー

日　時：令和５年12月３日（日）10：00～12：00　　会　場：大分県看護研修会館（３F）大研修室　　参加者：73名
講　演：「看護の未来への取り組み」　　日本看護連盟　幹事　岡山　尭憲
意見交換会「これからの連盟活動とリーダーの役割について」

【セミナーに参加して】　　大久保病院　佐藤　英三

私は、以前は大分県看護連盟青年部に所属しており、連盟活動を行っていました。現在、病棟連絡員として活動しています。特別講演では、これからの日本社会の変化や人口減少がもたらす影響や、これからの看護の展望について講演をして頂きました。看護協会は看護の実態に関するデータ収集やエビデンスの開発を元にした政策の提言を行うが、連盟では政策の実現に向けた国会議員を応援して政策実現に結び付ける役割があります。今回看護職員の処遇改善では、看護職員処遇改善評価料の新設、更には国家公務員医療職俸給表（三）の見直しが行われ、生涯賃金が1000万円も騰がることなどに驚き、国政に看護師の代表を送り出す事の重要性を実感できました。看護師としてまた病棟連絡員として、私達自身も看護連盟の活動の必要性や重要性を認識して、政策を通して変革していくように、まずは看護連盟入会に向けて一歩踏み出していく必要があります。これからも看護職代表の国会議員の方が、看護の未来のために活躍されることに期待しています。看護職のみなさん、私達の未来のために「現場の声」を届けましょう。 そして連盟の組織強化に協力していきましょう。

発表とコメント

講師と青年部

講師を囲んで

九州ブロック協議会　会長・副会長・幹事長・支部長・青年部研修会

日　時：令和５年９月23日（土）13:00～16:00
会　場：鹿児島県市町村自治会館　　担　当：鹿児島県
参加者：95名（大分県から10名）
目　的：１）九州ブロックの会長・副会長・幹事長・支部長・青年部が一同に集まり顔を合わせ情報共有し、ネットワークの強化を図る。
　　２）現在の社会状況や看護を取り巻く環境を学び、今後の看護の可能性を考える。
講　演：「次世代を引き付ける看護の未来」　日本看護連盟　幹事　岡山　尭憲

【研修会に参加して】　　支部長　辻　珠美

講演は、社会に起こる変化や看護はどう変わるか、次世代の特徴などわかりやすい説明で、「政策の実現」が意味するもの⇔「看護の未来をつくる」、看護連盟役員は「看護の未来をつくる」仲間づくりをすることであるとの言葉が印象的で、これからの活動の活力になりました。

グループワークでは、各役職のグループに分かれ、「現在の課題を明らかにし、次世代を引き付ける方策を見出す」をテーマにまず各県ごろの課題を出し合い、情報共有しました。施設の看護管理者の考え方が一番重要であり、看護協会と連盟の連携を図り、管理者への説明会や議員の後援会など、連盟への理解を深めることが必要である。また、次世代が進んで連盟活動に参加できるように魅力のある楽しいと思える企画などが今後の課題であるなど活発な意見交換が行われた。最後にグループからの発表で、青年部の方から、「看護党結成」など意欲的な意見が出され、看護の未来は明るいなと感じました。

青年部委員長　飯田　裕也

講演の中で、連盟や協会が看護職のキャリアアップを支援する土台となっていることを聞き、改めて連盟の役割について、政治に参画することの重要性を認識しました。グループワークでは各県の取り組みを共有し、より九州ブロックの交流や団結力の向上に繋がり、とても有意義な研修会でした。今後も若い世代のニーズをや特徴を把握し、青年部にできることを考え活動していきたいと考えました。

2023年度　看護連盟・看護協会合同会議（九州ブロック）

日　時：令和5年10月19日（木）・20日（金）　　会　場：ホテルコレクティブ那覇
対　象：日本看護連盟役員・九州各県看護連盟会長・幹事長
　　日本看護協会役員・九州各県看護協会長・役員
目　的：看護連盟と看護協会との連携を充実させ、組織の強化を図る。
　　１）活動内容を情報共有し会員確保に向けて協働していく。
　　２）政治活動への理解を深め、選挙運動時の協力態勢を強化する。
討　議「会員確保に向けた職能団体としての具体的な連携について」
　　１）日本看護協会会員状況と会員確保について　日本看護協会専務理事　勝又　浜子
　　２）日本看護連盟会員状況と会員確保対策　　日本看護連盟幹事長　　近藤　美和子
グループワーク：「連盟・協会の連携による会員確保対策について」

2023年度　九州ブロック看護管理者等政策セミナー

日　時：令和５年11月16日（木）・17日（金）　　会　場：HOTELグランデはがくれ　　参加者：１日目 86名　２日目 89名
目的とねらい
　　１）看護管理者・看護教育者等として、看護を取り巻く環境を共通理解する。
　　２）日本看護協会の看護職の処遇改善に向けた取り組みを理解し、施設における処遇改善に向けた働きかけを支援する。
　　３）Z世代の会員確保に向けた方策を見出す。
対　象：看護連盟会長・副会長・幹事長・支部長・支部幹事長・青年部・看護協会役員・看護管理者

講　演：「看護の未来を考える」	日本看護連盟会長	髙原　静子
「日本看護協会の重点政策と重点事業」	日本看護協会常任理事	木澤　晃代
「現役世代の急減、DXの進展により看護はどう変わるか」	東京医療保健大学医療保健学部医療情報学科	瀬戸　僚馬
「処遇改善に向けた取り組みと課題」	参議院議員	石田　昌宏(ZOOM)
「青年層の政治参加に向けた課題」	東京大学医学部附属病院企画情報運営部特任助教	窪田　和巳
「国政政策」	参議院議員	友納　理緒(ZOOM)
「Z世代の会員確保に向けたアプローチ」	日本看護連盟青年部活性化委員会 前副委員長	酒井　裕子

グループワーク：「青年層の会員確保に向けた課題」

【研修会に参加して】　　青年部　清田　遼平（大分市医師会立アルメイダ病院）

大分より８名

グループワークの発表

セミナーに参加したことで、看護連盟や看護業界が直面する社会的課題に対する理解を広げることが出来ました。
石田参議院議員の講演では、現在の看護職の処遇改善の状況と今後の展望について聞くことができました。また、友納参議院議員は離島での医療現状を取材し、過疎地域での医療課題解決に向けたアプローチについて講演されていました。これらの講演は、看護職が直面する現実や、それに対する政策の方向性を理解する上で非常に学びになりました。

Z世代の会員確保に関する話合いでは、Z世代は「フリーミアム」の文化に馴染んでおり、サブスクリプションサービスを利用して合理的な消費を行う傾向にあると学ぶことが出来ました。Z世代の特徴を理解し、看護連盟がどのように対応すべきかについて、グループワークが行われました。その中で、例えば年会費を月額制に分割する、支払い方法を多様化する、看護連盟のメリットをより明確に伝えるなどの提案が出されました。今後のZ世代の会員確保とともに、他の世代にも有効なアプローチではないかと感じました。

このセミナーを通じて、看護職が政治への関心を持ち、国会に現場の声を届けることの重要性を改めて感じました。看護が社会課題を解決し、国民に良い影響を与えるためには、私たち一人一人の政治への関心が不可欠です。今後も現場で看護の質を高めて行きつつ政治への理解を深め、より良い看護環境の実現に貢献していきたいと思いました。

第13回　ポリナビワークショップ in おおいた

日　時：令和５年11月19日（日）13：00～15：00　　会　場：大分県看護研修会館（３F）大研修室
参加者：71名（新人・若手会員・看護学生・青年部）
目的とねらい：看護職の政治力を向上させる。連盟や青年部の活動を知ってもらう。講演会を通して、青年部のプレゼン力を向上させる。若い世代の看護職が自身のキャリアについて考える機会となる。
第１部　講　演「看護連盟について」青年部　清田　遼平
第２部　パネルディスカッション　「これからのキャリアを考えよう」座長　佐藤 みなみ（大分県立病院）

パネリスト

飯田　裕也	副看護師長 青年部委員長	〈大分大学医学部附属病院〉
大西　志乃	感染管理認定看護師	〈天心堂へつぎ病院〉
髙橋　鉄平	認知症看護認定看護師	〈臼杵市医師会立コスモス病院〉
原　　光明	教育師長 診療看護師（NP）	〈黒木記念病院〉

【ポリナビワークショップに参加して】　　大分県立病院　　中村　有希

第１部では、看護連盟と看護協会の役割の違いや看護連盟の必要性について知ることができました。私たちが現在のように、入職後すぐに新人看護職員研修を受けることができたことなど、働く上で必要な制度を政治の側面から提案し実現に繋げていることを学びました。現場の看護師が意見を出し、また、選挙に参加することで看護師が働きやすい制度が実現されることを知り、あらためて看護連盟の必要性を学ぶことができました。
第２部では、キャリアについて様々な考え方を学ぶことができました。私自身、認定看護師という道があることは知っていましたが、認定看護師になった方のリアルなお話を伺い、自身の今後のキャリアについて考えるよい機会になりました。

青年部　馬場　夕耶莉（大久保病院）

第１部では看護連盟と看護協会の違い、大分県看護連盟青年部nurse-full委員会の活動について説明を行なった。看護職の処遇改善についての動画を視聴した。看護連盟と看護協会はそれぞれ役割を持ち協力し取り組んでいる事、看護師の制度を変えるには2つの組織が大切であることを改めて感じることができた。
第２部では、４人の認定・特定看護師を講師に招き資格を取得しようとしたきっかけや、資格取得後どのような働き方をしているのかそれぞれから話を聞いた。皆さん共通していたのは一人では何もできないが周りの支援があるから資格取得につながったという事だった。自分の資格を活かし患者・家族を看ることでやりがいのある看護を提供できると感じた。私は看護師として病院勤務しているが、今後のキャリアアップを考える機会となった。

第１部講演

パネルディスカッション

2023年度　第１回 青年部ブロックミーティング（オンライン会議）

日　時：令和５年11月26日（日）13：30～16：00
目　的：①組織内候補予定者の認知度を高める活動を推進するため、石田まさひろ議員の政策や看護に対する考えを理解し自県の活動に反映する。
②選挙対策員会の方針や選挙制度（非拘束式名簿式投票制度やドント方式、期日前投票の促進理由など）を正しく理解する。
③第27回参議委選挙までの具体的な取り組み内容を検討する。
参加者：日本看護連盟青年部活性会員他135名（大分県から３名）
講　演：「青年部が取り組む選挙戦略 - Road to 2025 -」石田まさひろ参議院議員

【青年部ブロックミーティングに参加して】　　青年部副委員長　本河　碧（済生会日田病院）

第１部では、石田まさひろ先生による、看護の未来及び自立について講演がありました。第２部では、青年部担当岡山幹事より、公職選挙法についての説明があり、改めて再認識することができました。次に各県の青年部の取り組みについて、ランダムに別れてグループワークを行いました。若手会員獲得に向けて斬新な取り組みを行っている県の話も聞けて、とても良い刺激となりました。

青年部　染矢　将冴（西田病院）

今年度から青年部として活動し、初めて青年部ブロックミーティングに参加しました。
第１部では、石田まさひろ議員の講演会があり、国会議員の声を初めて聴きました。石田議員の言葉で、「一人一人自律性がない。一人一人が自律的に行動できるように。今後どうありたいか、どうしたいか考えること」がとても印象に残りました。自分自身の今後についてどうしたいのか改めて考えるようになりました。また今の若者世代（Z世代）の考え方に合わせて指導方法や働き方を変えていくと話しており、一人ひとりに寄り添った指導方法を大切にしたいと思いました。
第２部では、岡山幹事の講演とグループワークがありました。グループワークでは初めて他県の青年部の意見を聞くことができました。その中で、看護連盟の活動をどのように伝えたらよいかわからないなど、同じことを思っている仲間がいることに気づきました。
青年部として今後も協力して看護連盟の活動を広げていけるようにしたいと思いました。

令和６年度国政・県政予算等に関する意見交換会

日時：令和５年10月３日（火）　場所：県議会自由民主党会議室（県庁新館２階）

国政・県政予算等に関する要望について寺沢会長が説明。意見交換では、嶋県議より離職率について、阿部英仁会長より賃金について質問があった。清田政務調査副会長より要望事項について見解を述べ、要望の実現に向け検討を進めていくとの返答があった。

＜要望事項＞

1.看護職員に賃金増を実現するための方策を要望する。
2.ナースセンター機能強化のための人員配置を要望する。
3.在宅療養を支援するための訪問看護総合支援センター設置に関する要望。
4.看護職確保対策の継続と強化の推進を要望する。

医療機関等の看護職員の賃上げを可能とする財政支援に関する要望

2023年10月に議員に要望書を提出した。

（衛藤 征士郎 衆議院議員、岩屋 毅 衆議院議員、衛藤 晟一 参議院議員、古庄 玄知 参議院議員、白坂 亜紀 参議院議員）

＜要望事項＞

1.物価高騰に苦しむ医療機関、訪問看護事業所、介護保険施設・事業所等の経営を支援し、すべての看護職員の処遇改善が可能となるよう、必要な財政措置を講じられたい。
2.令和６年度診療報酬改定において「看護職員処遇改善評価料」の対象をすべての看護職員に拡大するとともに、介護報酬、障害福祉サービス報酬改定において同様の措置を講じられたい。

岩屋 たけし衆議院議員へ

白坂 あき参議院議員へ協会長とともに

第27回参議院選挙へ向けて

・石田議員周知活動（来県）　第１クール目
日時：2024年４月13日（土）AM
場所：大分県看護研修会館（３F）大研修室

・石田まさひろ参議院議員スローガン決定

「いつも現場目線、看護の未来へ」

N∞[アンフィニ]plus

N∞[アンフィニ]plusは、2025年３月までに５号発行予定です。
第１号はA３判２つ折りですが、第２号以降はA４判で、第１号に綴じ込むことで、最終的に１冊の冊子になります。

大分県看護連盟からのお知らせ

2024年度 通常総会の日程（予定）

日本看護連盟通常総会

開催日：令和６年６月13日（木）
会　場：ザ・プリンスパークタワー東京

大分県看護連盟通常総会

開催日：令和６年７月７日（日）
会　場：大分県看護研修会館　（3F）大研修室

会員研修会

日　　時：令和６年２月17日㈯ 13：00～15：00
会　　場：大分県看護研修会館（3F）「大研修室」
開催方法：ハイブリッド方式
特別講演：テーマ「国政報告」
　　ー診療報酬と看護政策等についてー
講　　師：参議院議員　友納　理緒 先生

OB会員研修会

日　　時：令和６年３月７日㈭ 13：30～15：00
会　　場：大分県看護研修会館（2F）「第１研修室」
特別講演：テーマ「睡眠セミナー」
　　―睡眠は健康のもと―
講　　師：久保　工（東洋羽毛九州販売株式会社）

2024年度　連盟会員を募集しています！

日本看護協会の会員であれば、だれでも自由に連盟会員になれます。

連盟会員　年会費　7,500円

（日本看護連盟5,000円＋大分県看護連盟2,500円）

特典

・連盟主催の研修会はすべて無料で参加できます。
・日本看護連盟機関誌「アンフィニ」等の配布
　（施設または個人）
・看護職国会議員の情報配信等・・・
・賛助会員（会費　１口1,000円）
・学生会員（会費無料）も募集しています。
☆☆　詳細はホームページをご覧ください　☆☆

東洋羽毛　睡眠セミナー無料サービスのご案内

よく眠った人には、かなわない。

今よりもぐっすり、
幸せな毎日のためのヒントがきっと得られるはずです

睡眠セミナー講師を無料で派遣いたします

東洋羽毛では、「睡眠健康指導士」の資格を有した社員が講師を務める充実したセミナーをご用意しています。正しい情報を得て睡眠習慣を見直し、イキイキと健康的な毎日を歩むお手伝いをさせていただければ幸いです。

＊オンラインセミナーの開催も承ります。

睡眠セミナー講師は新型コロナウイルスの感染予防対策（検温・うがい・手指のアルコール消毒・マスク等の着用・受講者とのソーシャルディスタンスの確保等）を行いながらセミナーを実施しています。

《お役に立てる主な研修》
- 医療安全対策研修
- 学校保健委員会
- メンタルヘルス研修
- 高齢者の睡眠ケア

＊他、施設内研修などご相談承ります
（事前にお打ち合わせにお伺いする事も可能です）

◆セミナーに関しましては、二次元バーコードより
お問い合わせください。担当よりご連絡させていただきます。
https://www.toyoumo.co.jp/seminar

TUK 東洋羽毛九州販売株式会社　熊本営業所
〒862-0913　熊本県熊本市東区尾ノ上1-7-3　FR 0120-382-808

編集後記

明けましておめでとうございます。この度の地震により被災された皆様に心よりお見舞い申し上げます。
新型コロナウィルス･インフルエンザウィルスが依然猛威を奮っている中、看護･介護職の皆様の尽力に感謝を申し上げます。
今年は辰年。陽の気が動き、万物が振動する事で活力旺盛になる年だといわれています。
皆様の健康と飛躍の年となるよう、お祈り申し上げます。
（広報委員会一同）